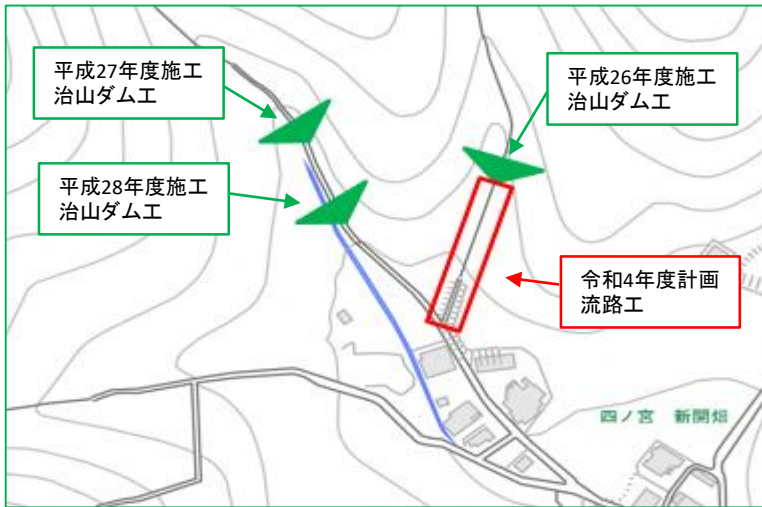


事業名	治山事業(復旧治山)	事業概要	全体計画	①総事業費 99,700千円 ②事業目的 荒廃溪流の復旧 ③事業内容 治山ダム工 3基、流路工一式 ④事業期間 平成26年度～令和4年度				
地区名	キョウトシ ヤマシナクシノミヤヤナギヤマチョウ 京都市山科区四ノ宮柳山町 地内		3年度当初までの実績	①総事業費 66,300千円 ②事業内容 治山ダム工 3基				
事業主体	京都府		4年度計画(3年度補正、6月補正を含む)	①総事業費 33,400千円 ②事業内容 流路工 一式				
現況等	当該箇所は、平成25年台風18号により溪流が侵食され、下流の人家に土砂が流出したため平成26年度から28年度にかけて治山ダム工3基を施工した。令和3年8月豪雨により既設治山ダム工の下流で侵食が進み、土砂が流出した。今後の降雨時に更に侵食が進み土砂が流出する恐れがあるため、早期の復旧が必要である。		負担割合	国:50%、府:50%、市町村:-%、その他:-%				
事業効果	流路工を施工することにより、荒廃した溪流の安定を図ることで、府民の安心・安全を確保する。		年度区分	年度	R3当初まで	R3補正	R4 (6月補正含む)	R5以降
コスト削減	二次製品を利用しコスト縮減に努めるとともに木製品を積極的に活用し、木材利用による社会的コストの縮減に努める。			事業費(千円)	66,300	—	33,400	—
環境・景観への配慮	木製品を積極的に使用し、循環型社会システムの構築を目指す。							

【概要図】



【位置図】



【写真】



平成28年度施工状況

